

## 前期終了！

今日、前期終業式が行われます。早いもので、全授業日の半分か過ぎました。お子様の成長は、どうですか？日々の変化は分かりにくいところもありますが、半年前と比較してみると、その成長がはっきりするのではないのでしょうか。

本日は、その成長の足跡でもある通知表が配布されます。今回の評定・評価は、通過点です。現状の力を把握し、後期に向けて頑張ることが大切です。

また、親として、マイナス面が気になるのは当然ですが、伸びた点はそれ以上に重要です。常に、目標を持って、今後どのように学習に取り組んでいくか、親子で話し合うことは、重要です。通知表がその話し合いの材料になれば素晴らしいと思います。



## 前期に思うように成績が伸びなかった子ども達へ



親として、思うように成績が伸びなかった我が子に、どのように励ましてやれば良いのでしょうか？子ども達に伝えたい言葉を探してみました。

**「誰だって、みんなゼロからだ。だから何もできなくても当たり前。できないことがカッコ悪いんじゃない。やろうとしないことが、カッコ悪いんだ。」**

また、ヤンキースのイチロー選手は次のように言っています。

**「壁というのは、できる人にしかやっこない。越えられる可能性がある人にしかやっこない。だから壁がある時はチャンスと思っている。」**

大事なことは、今の成績は、通過点に過ぎないこと。今の成績だけを気にするのはなく、後期に向けて目標ややる気を持たせることです。子ども達は無限の可能性を秘めています。親は、それを信じ、支えていくことが大切だと思います。一緒に頑張りましょう。

## 将来の夢について

お子様の将来の夢について知っていますか。子ども達は、日々の学習や課題など努力をして、本校に通っています。それは夢の実現のためです。では、本当に子どもたちは、具体的な夢を持っているのでしょうか。まだ、持っていない子どもたちには、夢を家族と話し合う機会が必要です。この節目の機会に、親子で話し合ってみてください。特に、中学生は、多感な時期でもあり、親の言うこともなかなか聞かなくなります。親としてではなく、人生の先輩として、「将来の夢」について話し合えたら素敵ですね。1つでも多くの子ども達の夢が実現することを祈っています。

～吉田松陰の言葉より～

夢なき者に理想なし、  
理想なき者に計画なし  
計画なき者に実行なし  
実行なき者に成功なし  
故に夢なき者に成功なし

## 前期終了のお礼

前期が大きな事故も無く、無事に終わりました。これは、保護者の皆様の本校に対するご理解とご協力の賜だと思えます。改めてお礼申し上げます。併せて、後期も変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い致します。